

令和5年度

第6学年 評価規準

評価について

「あゆみ」に記載する、①観点別学習状況、②行動のようす、③特別活動のようすの評価は、学校で定める評価規準をもとに評価を行っています。

①観点別学習状況は、評価規準をもとに、3段階評価を行っています。

A、B、Cの3段階評価です。

「目標に対して十分満足できる」	A
「目標に対しておおむね満足できる」	B
「目標に対して努力を要する」	C

②行動のようすは、評価規準をもとに、項目ごとにその趣旨に照らして「十分満足できる」状況にあると判断されるものに「○」印を記入します。

③特別活動のようすは、特別活動（1・2・3年生は学級活動、児童会活動、学校行事、4年生以上は学級活動、児童会活動、クラブ活動、学校行事）全体にわたって認められる、お子様の活動を評価します。内容ごとにその趣旨に照らして「十分満足できる」状況にあると判断されるものに「○」印を記入します。

評価規準の内容について

評価規準に記載されている内容は、3段階評価の規準に対しておおむね満足できる場合は、3段階評価のBとなります。

※評価規準は、年度当初に計画したものを記載しているため、児童の実態や学習状況に応じて単元や内容を変更している場合もあります。

第6学年 国語科 前期 評価規準

単元一覧表

単元名	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
つないで、つないで、一つのお話	ア	ト	進んでつながりを捉えながら、話を聞き、見通しをもって話を作ろうとしている。
春の河／小景異情（続けてみよう）	ケ	マ	音読の技能をいかすことに進んで取り組み、互いの表現の意図に応じて詩の音読について感想を交流しようとしている。
帰り道	ケ	ヘ、マ	進んで視点の違いに着目して心情などを捉えて読み、学習の見通しをもって感想を書いて伝えようとしている。
地域の施設を活用しよう	タ		読書生活に関わる地域の施設に関心をもつとともに、目的に応じて進んでそれらを活用しようとしている。
漢字の形と音・意味	エ、セ		進んで漢字の由来、特質についての理解を深め、今までの学習をいかして漢字を文や文章の中で使おうとしている。
春のいぶき	オ	ニ	積極的に季節を表す語彙を豊かにし、表現の意図に応じて言葉を吟味しながら、俳句や短歌を作ろうとしている。
聞いて、考えを深めよう	カ	ト	互いの考えを比較しながら進んで話を聞き、学習の見通しをもって自分の考えをまとめようとしている。
漢字の広場①	エ	ハ	第5学年までに配当されている漢字を積極的に使い、学習課題に沿って出来事を説明する文を書こうとしている。
笑うから楽しい／時計の時間と心の時間／主張と事例	コ	フ、ホ、ミ	進んで主張と事例の関係を捉えて読み、学習課題に沿って自分の考えをまとめて発表しようとしている。
話し言葉と書き言葉	イ		進んで話し言葉と書き言葉の違いについての理解を深め、場面や相手に応じて適切な表現をしようとしている。
たのしみは	オ、ス	ハ、ヒ	書き表し方に着目して表現を整えることに粘り強く取り組み、今までの学習をいかして短歌を作ろうとしている。
文の組み立て	カ		進んで語句の係り方や語順についての理解を深め、表現の意図に応じて分かりやすく文を組み立てていこうとしている。
天地の文	ア、イ		進んで文語調の文章の言葉の響きやリズムに親しみ、今までの学習をいかして音読しようとしている。
情報と情報をつなげて伝えるとき	イ	ニ	進んで情報と情報との関係付けのしかたについて理解を深め、学習課題に沿って分かりやすく書いて伝えようとしている。
私たちにできること	カ	ニ、ヌ、ネ	筋道の通った文章となるように、粘り強く文章全体の構成を考え、学習の見通しをもって提案する文章を書こうとしている。

夏のさかり	オ	ニ	積極的に季節を表す語彙を豊かにし、意図に応じて言葉を吟味しながら手紙を書こうとしている。
私と本／森へ	タ	ミ、ム	進んで読書の役割についての理解を深め、これまでの読書生活を振り返ってテーマに着目した本の交流をしようとしている。
せんねん まんねん	ク	マ	楽しみながら詩の表現の工夫とその効果を考え、今までの学習をいかして互いの考えを伝え合おうとしている。
いちばん大事なものは	オ	ナ	積極的に自分の考えを広げたりまとめたりしながら、学習の見通しをもって互いの考えを尋ね合おうとしている。
利用案内を読もう	カ	ホ、ミ	身の回りのさまざまな媒体から必要な情報を見つけることに関心をもち、学習課題に沿って効果的な読み方について交流しようとしている。
熟語の成り立ち	エ、オ		進んで熟語の構成についての理解を深め、学習課題に沿って熟語を調べたり書いたりしようとしている。
漢字の広場②	エ		第5学年までに配当されている漢字を積極的に使い、学習課題に沿って出来事を説明する文章を書こうとしている。

○知識及び技能(1)言葉の特徴や使い方

記号	内容
ア	言葉には、相手とのつながりをつくる働きがあることに気付くこと。
イ	話し言葉と書き言葉との違いに気付くこと。
ウ	文や文章の中で漢字と仮名を適切に使い分けるとともに、送り仮名や仮名遣いに注意して正しく書くこと。
エ	第5学年及び第6学年の各学年においては、学年別漢字配当表の当該学年までに配当されている漢字を読むこと。また、当該学年の前の学年までに配当されている漢字を書き、文や文章の中で使うとともに、当該学年に配当されている漢字を漸次書き、文や文章の中で使うこと。
オ	思考に関わる語句の量を増やし、話や文章の中で使うとともに、語句と語句との関係、語句の構成や変化について理解し、語彙を豊かにすること。また、語感や言葉の使い方に対する感覚を意識して、語や語句を使うこと。
カ	文の中での語句の係り方や語順、文と文との接続の関係、話や文章の構成や展開、話や文章の種類とその特徴について理解すること。
キ	日常よく使われる敬語を理解し使い慣れること。
ク	比喩や反復などの表現の工夫に気付くこと。
ケ	文章を音読したり朗読したりすること。

○知識及び技能(2)情報の扱い方

記号	内容
コ	原因と結果など情報と情報との関係について理解すること。
サ	情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使うこと。

○知識及び技能(3)我が国の言語文化

記号	内容
シ	親しみやすい古文や漢文、近代以降の文語調の文章を音読するなどして、言葉の響きやリズムに親しむこと。
ス	古典について解説した文章を読んだり作品の内容の大体を知ったりすることを通して、昔の人のものの見方や感じ方を知ること。
セ	語句の由来などに関心をもつとともに、時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いに気付き、共通語と方言との違いを理解すること。また、仮名及び漢字の由来、特質などについて理解すること。
ソ	書写に関する次の事項を理解すること。
タ	日常的に読書に親しみ、読書が、自分の考えを広げることに役立つことに気付くこと。

○思考力、判断力、表現力等【A話すこと・聞くこと】

記号	内容
チ	目的や意図に応じて、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝え合う内容を検討すること。
ツ	話の内容が明確になるように、事実と感想、意見とを区別するなど、話の構成を考えること。
テ	資料を活用するなどして、自分の考えが伝わるように表現を工夫すること。
ト	話し手の目的や自分が聞こうとする意図に応じて、話の内容を捉え、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめること。
ナ	互いの立場や意図を明確にしながらか計画的に話し合い、考えを広げたりまとめたりすること。

○思考力、判断力、表現力等【B書くこと】

ニ	目的や意図に応じて、感じたことや考えたことなどから書くことを選び、集めた材料を分類したり、関係付けたりして、伝えたいことを明確にすること。
ヌ	筋道の通った文章となるように、文章全体の構成や展開を考えること。
ネ	目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりするとともに、事実と感想、意見とを区別して書いたりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫すること。
ノ	引用したり、図表やグラフなどを用いたりして、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫すること。
ハ	文章全体の構成や書き表し方などに着目して、文や文章を整えること。
ヒ	文章全体の構成や展開が明確になっているかなど、文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見付けること。

○思考力、判断力、表現力等【C読むこと】

フ	事実と感想、意見などとの関係を叙述を基に押さえ、文章全体の構成を捉えて要旨を把握すること。
ヘ	登場人物の相互関係や心情などについて、描写を基に捉えること。
ホ	目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付けたり、論の進め方について考えたりすること。
マ	人物像や物語などの全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりすること。
ミ	文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめること。
ム	文章を読んでまとめた意見や感想を共有し、自分の考えを広げること。

第6学年 社会 前期 評価規準

前期 単元一覧

ア	ともに生きる暮らしと政治
イ	日本の歴史

○主体的に学習に取り組む態度

ア	・日本国憲法の考え方に基づく国のあり方や政治の仕組みについて、主体的に問題解決しようとしていたり、よりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとしていたりしている。
イ	・日本の歴史上の主な事象について、主体的に問題解決しようとしていたり、よりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとしていたりしている。

○思考・判断・表現

ア	・日本国憲法の基本的な考え方に着目して、日本の民主政治を捉え、日本国憲法が国民生活に果たす役割や、国会、内閣、裁判所と国民との関わりを考え、表現している。 ・政策の内容や計画から実施までの過程、法令や予算との関わりなどに着目して、国や地方公共団体の政治の取組を捉え、国民生活における政治の働きを考え、表現している。
イ	・各時代の世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などに着目して、歴史上の主な事象を捉え、日本の歴史の展開を考えるとともに、歴史を学ぶ意味を考え、表現している。

○知識・技能

ア	・日本国憲法は国家の理想、天皇の地位、国民としての権利及び義務など国家や国民生活の基本を定めていることや、現在の日本の民主政治は日本国憲法の基本的な考え方に基づいていることを理解するとともに、立法、行政、司法の三権がそれぞれの役割を果たしていることを理解している。 ・国や地方公共団体の政治は、国民主権の考え方の下、国民生活の安定と向上を図る大切な働きをしていることを理解している。 ・見学・調査したり各種の資料で調べたりして、まとめている。
イ	・日本の歴史上の主な事象を手掛かりに、大まかな歴史を理解するとともに、関連する先人の業績、優れた文化遺産を理解している。 ・遺跡や文化財、地図や年表などの資料で調べ、まとめている。

第6学年 算数 前期 評価規準

前期 単元一覧表

記号	単元名
ア	対称な図形
イ	文字と式
ウ	分数のかけ算
エ	分数のわり算
オ	比
カ	拡大図と縮図

○知識及び技能

記号	内容
ア	線対称、点対称な図形の意味や性質について理解し、線対称、点対称な図形をかくことができる。
イ	数量の関係を言葉や□、○などの代わりに、文字を用いて式に表すことを理解し、数量の関係を文字を用いて式に表したり、式から具体的な場面に表したり、文字に数をあてはめて調べたりすることができる。
ウ	分数の乗法の意味や、分数の乗法についても整数の場合と同じ関係や法則が成り立つことを理解するとともに、分数の乗法の計算ができる。
エ	分数の除法の意味や、分数の除法についても整数の場合と同じ関係や法則が成り立つことを理解するとともに、分数の除法の計算ができる。
オ	比の意味や表し方、比の相等の意味を理解し、2つの数量の関係を調べて比で表したり、等しい比をつくったりすることができる。
カ	拡大図、縮図の意味や性質を理解し、対応する辺の長さや角の大きさを求めたり、拡大図、縮図をかくことができる。

○思考力、判断力、表現力等

記号	内容
ア	図形を構成する要素及び図形間関係に着目し、対称という観点で既習の図形を見直しその性質をとらえて説明し、図形に対する見方を深めている。
イ	文字にいろいろな数をあてはめられることを基に、数量の関係を文字を用いた式で表すことの簡潔さや一般性について考えている。
ウ	乗数が分数の場合の乗法計算の仕方について、乗法の性質や比例の考えを基に考え、数直線や式などを用いて表現している。
エ	除数が分数の場合の除法計算の仕方について、除法の性質や比例の考えを基に考え、数直線や式などを用いて表現している。
オ	日常の事象における数量の関係に着目し、比を用いた関係の比べ方を既習の割合と関連づけて統合的にとらえ、割合の適用場面を考え方を工夫している。
カ	図形を構成する要素及び図形間関係に着目し、合同の意味や比の考えを基に、拡大図、縮図の意味や性質、作図の仕方について考え説明し、図形に対する見方を深めている。

○主体的に学習に取り組む態度

記号	記号
ア	基本図形を線対称や点対称の観点から着目し、その形を考察しようとし、線対称や点対称の図形の美しさに気づき、生活場面で活用しようとしている。
イ	問題場面の数量の関係を、文字を用いて式に表すよさに気づき、関係を考察したり表現したりしようとしている。
ウ	$(\text{分数}) \times (\text{分数})$ の計算のしかたを、既習事項をもとに考えようとしている。
エ	$(\text{分数}) \div (\text{分数})$ の計算のしかたを、既習事項をもとに考えようとしている。
オ	比のよさに気づき、2つの数量の関係を、比を用いて表したり、問題の解決に比を活用したりしようとしている。
カ	身の回りから拡大図や縮図を見つけたり、拡大図・縮図を日常生活で活用しようとしたりしている。

第6学年 理科 前期 評価規準

単元一覧表

記号	単元名
ア	ものが燃えるしくみ
イ	ヒトや動物の体
ウ	植物のつくりとはたらき
エ	生物どうしのつながり

○知識及び技能

記号	内容
ア	線香やろうそくなどを目的に応じて用意し、安全に正しく使って、空気の動きを調べ、適切に記録している。
ア	気体検知管や石灰水などを安全に正しく使って、ものが燃える前と後の空気の変化を調べ、結果を適切に記録している。
ア	ろうそくや木などの植物体が燃えると、空気中の酸素が使われ二酸化炭素ができることを理解している。
イ	口から取り入れられた食べ物は、消化管を通る間に消化、吸収され、吸収されなかったものは排出されることを理解している。
イ	気体検知管や石灰水を使った吸気と呼気の違いを調べる方法を理解している。
イ	ヒトや動物は、呼吸によって酸素を取り入れ、二酸化炭素などを出すことを理解している。
イ	資料などを目的に応じて選択し、血液の流れや腎臓のつくりとはたらきを調べ、結果を適切に記録している。
イ	血液は心臓のはたらきで体内を巡り、養分、酸素および二酸化炭素などを運んでいることを理解している。
イ	体内には生命を維持するためのさまざまな臓器があることを理解している。
ウ	植物には、根から取り入れた水の通り道があることを調べ、結果を適切に記録している。
ウ	根や茎、葉には水の通り道があり、根から吸い上げられた水はおもに葉から蒸散により排出されることを理解している。
ウ	気体検知管などを正しく使って、植物と空気の関係を調べている。
ウ	日光と葉のでんぷんについて、実験の目的に応じて材料を用意し、正しく扱いつつ調べている。
ウ	植物の葉に日光が当たると、でんぷんができることを理解している。
エ	ヒトは、植物や動物を食べ、動物の食べ物をたどっていくと植物に行きつくことを理解している。
エ	顕微鏡を正しく使って、水中の小さな生物を観察し、結果を適切に記録している。
エ	メダカなどの魚は、水中の小さな生物を食べ物にして生きていることを理解している。
エ	生物は、空気や水を通してかかわり合っていることを理解している。

○思考力、判断力、表現力等

記号	内容
ア	ものの燃え方と空気の動きについて、問題を見だし、予想や仮説をもとに解決の方法を発想し、表現している。
ア	実験結果から、気体の種類によるものを燃やすはたらきの違いについて、より妥当な考えをつく

	りだし、表現している。
イ	だ液によるでんぷんの変化について考察する中でより妥当な考えをつくり出し、表現している。
イ	血液の循環を、消化・吸収や呼吸のはたらきと関係づけて追究し、予想や仮説を発想して、自分の考えを表現している。
ウ	葉まで運ばれた水がその後どうなるかについて予想や仮説を発想し、表現している。
ウ	日光と葉のでんぷんについて、実験の結果から考察する中でより妥当な考えをつくり出し、表現している。
エ	自然の中の生物も、食物連鎖でつながっていることについて、予想や仮説を発想し、表現している。
エ	動物と植物が空気を通してかかわり合っていることについて、調べたことから考察する中でより妥当な考えをつくり出し、表現している。

○学びに向かう力、人間性等

記号	内容
ア	ものの燃え方に進んでかかわり、粘り強く、他者とかかわりながら、燃焼のしくみを調べようとしている。
ア	ものの燃焼のしくみについて学んだことを学習や生活に生かそうとしている。
イ	ヒトや動物の体のつくりとはたらきに進んでかかわり、粘り強く、他者とかかわりながら調べようとしている。
イ	ヒトや動物の体のつくりとはたらきについて学んだことを学習や生活に生かそうとしている。
ウ	植物の体のつくりとはたらきに進んでかかわり、粘り強く、他者とかかわりながら調べようとしている。
ウ	植物の体のつくりとはたらきについて学んだことを学習や生活に生かそうとしている。
エ	生物どうしのつながりに進んでかかわり、粘り強く、他者とかかわりながら調べようとしている。
エ	生物どうしのつながりについて学んだことを学習や生活に生かそうとしている。

第6学年 音楽 前期 評価規準

前期 単元一覧表

記号	単元名
ア	鑑賞 「ハンガリー舞曲第5番」「運命」
イ	歌唱 「翼をください」「おぼろ月夜」「われは海の子」「ぼくらの日々」
ウ	器楽 「マルセリーノの歌」「ザ サウンド オブ ミュージック」
エ	音楽づくり 「動機をもとに音楽をつくろう」

○知識及び技能

記号	内容
	<ul style="list-style-type: none"> ・曲想及びその変化と、音楽の構造との関わりについて理解している。 ・音色や響きと演奏の仕方との関わりについて理解している。 ・思いや意図に合った表現をするために必要な技能を身につけている。
ア	・曲想と音色、旋律、反復、変化、音楽の縦と横との関係との関わりについて理解している。(知)
イ	<ul style="list-style-type: none"> ・曲想とリズム、旋律、音の重なり、フレーズに着目して音楽の構造や、曲想と歌詞の内容との関わりを理解して歌っている。(知) ・思いや意図に合った表現をするために必要な範唱を聴いて歌ったり、全体の響き、伴奏を聴いて声を合わせて歌ったりする技能を身に付けて歌っている。(技)
ウ	<ul style="list-style-type: none"> ・リコーダーの音色や響きと演奏の仕方との関わりについて理解している。(知) ・範奏を聴いたり、ハ長調およびイ短調の楽譜を見て、音色や響きに気を付けて演奏する技能を身に付けている。(技)
エ	<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな音の響きやそれらの組合せの特徴について、それらが生み出すよさや面白さなどと関わらせて理解している。(知) ・音やフレーズのつなげ方や重ね方の特徴について、それらが生み出すよさや面白さなどと関わらせて理解している。(知) ・音楽の仕組みを用いて、音楽をつくっている。(技)

○思考力、判断力、表現力等

記号	内容
	音楽を形づくっている要素を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考えている。
ア	<ul style="list-style-type: none"> ・速度、音の重なり、和音の響き、音階、調、反復、変化を聞き取り、曲や演奏のよさなどを見だし、曲全体を味わって聴いている。 ・音楽の特徴とそれらが生み出す良さや面白さ美しさを感じながら、曲や演奏の良さを見だし、音楽を味わって聴いている。
イ	<ul style="list-style-type: none"> ・各声部の歌声や全体の響き、伴奏を聴いて表現を工夫し、どのように声を合わせて歌うかについて思いや意図をもっている。 ・曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように響きのある歌い方で歌うかについて思いや意図を持っている。
ウ	曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。
エ	<ul style="list-style-type: none"> ・即興的に表現することを通して、音楽づくりの様々な発想を得ている。 ・音を音楽へと構成することを通して、どのように全体のまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもっている。

○主体的に学習に取り組む態度

記号	内容

音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に、学習活動に取り組もうとしている。	
ア	<ul style="list-style-type: none"> ・旋律や響きの変化を味わって聴く活動に興味を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的、協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 ・バイオリンとピアノの響きを味わって聴く活動に興味を持っている。
イ	<ul style="list-style-type: none"> ・曲の特徴にふさわしい表現に興味を持ち響きのある歌声で歌っている。
ウ	<ul style="list-style-type: none"> ・曲の特徴にふさわしい表現を工夫して音色や響きに気を付けて演奏している。
エ	<ul style="list-style-type: none"> 様々な発想を生かし、思いや意図をもって全体のまとまりを意識した音楽をつくろうとしている。

第6学年 図画工作科 前期 評価規準

記号	单元名
ア	この筆あと、どんな空？
イ	わたしの大切な風景
ウ	ここから見ると
エ	くるくるクランク

○知識・技能

記号	内容
ア	空が描かれた美術作品を見るときにの感覚や行為を通して、動き、奥行き、バランス、色の鮮やかさなどを理解している。
イ	知識：自分にとっての大切な風景を、思いが表れるように工夫しながら絵に表すときの感覚や行為を通して、動き、奥行き、バランス、色の鮮やかさなどを理解している。 技能：表現方法に応じて材料や用具を活用するとともに前学年までの水彩絵の具などの描画材についての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。
ウ	知識：場所の奥行きを生かして、楽しく見えるものをつくるときの感覚や行為を通して、奥行き、バランスなどを理解している。 技能：活動に応じて材料や用具を活用するとともに、前学年までの材料や用具についての経験や技能を総合的に生かしたり、方法などを組み合わせたりするなどして、活動を工夫してつくっている。
エ	知識：クランクの仕組みを使って、楽しく動くものをつくるときの感覚や行為を通して、動き、バランスなどを理解している。 技能：表現方法に応じて身近材などを活用するとともに、前学年までの切る用具、描画材、接着剤などについての経験や技能を総合的に生かしたり、表現に適した方法などを組み合わせたりするなどして、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。

○思考・判断・表現

記号	内容
ア	鑑賞：動き、奥行き、バランス、色の鮮やかさなどを基に、自分のイメージをもとながら、我が国や諸外国の親しみのある美術作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深めている。
イ	表現：動き、奥行き、バランス、色の鮮やかさなどを基に、自分のイメージをもちながら、風景から感じたこと、見たことから、表したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じなどを考えながら、どのように主題を表すかについて考えている。 鑑賞：動き、奥行き、バランス、色の鮮やかさなどを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちの作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深めている。
ウ	表現：奥行き、バランスなどを基に、自分のイメージをもちながら、場所や空間などの特徴を基に造形的な活動を思い付き、構成したり周囲の様子を考え合わせたりしながら、どのように活動するかについて考えている。 鑑賞：奥行き、バランスなどを基に、自分のイメージをもちながら、自分たちのつくりだしたものの造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、つくり方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深めている。
エ	表現：動き、バランスなどを基に、自分のイメージをもちながら、仕組みを動かして感じたこと、想像したこと、見たことから、表したいことを見付け、形や色、材料の特徴、構成の美しさなどの感じなどを考えながら、どのように主題を表すかについて考えている。 鑑賞：動き、バランスなどを基に、自分のイメージをもちながら、動かすなどして自分たちの作品の造形的なよさや美しさ、表現の意図や特徴、表し方の変化などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深めている。

○主体的に学習に取り組む態度

記号	内容
ア	つくりだす喜びを味わい主体的に空が描かれた美術作品を見て、表し方の違いを見付け、よさや美しさを味わう学習活動に取り組もうとしている。

イ	つくりだす喜びを味わい、主体的に自分にとって大切な風景を、思いが表れるように工夫しながら絵に表す学習活動に取り組もうとしている。
ウ	つくりだす喜びを味わい、主体的に場所の奥行きを生かして、楽しく見えるものをつくる学習活動に取り組もうとしている。
エ	つくりだす喜びを味わい、主体的にクランクの仕組みを使って、楽しく動くものをつくる学習活動に取り組もうとしている。

第6学年 家庭科 前期 評価規準

A	生活時間をマネジメント
B	できることを増やしてクッキング
C	すずしく快適に過ごす住まい方
D	すずしく快適に過ごす着方と手入れ

○知識・技能

A	家族の一員として、生活時間の有効な使い方について理解している。
B	材料や目的に応じた切り方や手順を考えていためたり、環境を考えて調理や片付けができたります。 栄養を考えた食事のとり方やいためる調理に関する基礎的・基本的な知識を身に付けている。
C	快適な住まい方について理解し、快適な住まい方についての基礎的・基本的な知識を身に付けている
D	夏の季節に合わせた快適な衣服の働きがわかり、日常着の着方と環境に配慮した手入れに関する基礎的・基本的な知識を身につけている。

○思考・判断・表現

A	生活時間を有効に使い、家族に協力したり、家族と共に過ごす時間を楽しくするために、自分なりに考えたり、工夫したりすることができる。
B	環境に配慮し、材料や目的に応じたいため方について考えたり、自分なりに工夫したりすることができる。
C	夏の季節に合わせた快適な住まい方についての課題を見付け、その解決を目指して環境に配慮した住まい方について考えたり、工夫したりすることができる。
D	日常着の着方と環境に配慮した手入れについて考えたり、工夫したりすることができる。

○主体的に学習に取り組む態度

A	自分の成長と家族に関心を持ち、家庭生活の大切さに気付き、家族の一員として家族に協力しようとしている。
B	日常の食事に関心を持ち、栄養を考えていためる調理をしようとしている。
C	夏の季節に合わせた住まい方に関心を持ち、環境に配慮して身の回りを快適に整えようとしている。
D	衣服に関心を持ち、日常着を気持ちよく着たり、手入れをしたりしようとしている。

第6学年 体育 前期 評価規準

前期 単元一覧表

記号	内容
ア	陸上運動（短距離走・リレー）
イ	体づくり運動（体ほぐしの運動）
ウ	体づくり運動（体の動きを高める運動）
エ	陸上運動（ハードル走）
オ	器械運動（鉄棒運動）
カ	保健（病気の予防）

○知識・技能

記号	内容
ア	・短距離走・リレーの行い方を理解するとともに、一定の距離を全力で走ったり、滑らかなバトンの受渡しをしたりすることができる。
イ	・体ほぐしの運動の行い方を理解するとともに、手軽な運動を行い、体を動かす楽しさや心地よさを味わい、心と体の変化に気付いたり、仲間と豊かに関わり合ったりすることができる。
ウ	・体力の必要性や体の動きを高める運動の行い方を理解するとともに、ねらいに応じて、体の柔らかさ、巧みな動き、力強い動き、動きを持続する能力を高めるための運動をすることができる。
エ	・ハードル走の行い方を理解するとともに、ハードルをリズムカルに走り越すことができる。
オ	・鉄棒運動の楽しさや喜びを味わい、その行い方を理解するとともに、支持系の基本的な技を安定して行ったり、その発展技を行ったり、それらを繰り返したり組み合わせたりすることができる。
カ	・病気は、病原体、体の抵抗力、生活行動、環境が関わりあって起こることが分かっている。 ・病原体が主な要因となって起こる病気の予防には、病原体が体に入るのを防ぐことや病原体に対する体の抵抗力を高めることが必要であることが分かっている。

○思考・判断・表現

記号	内容
ア	・自己やグループの能力に適した課題を見付け、課題に応じた練習の場や段階を選んでいる。
イ	・体ほぐしの運動について、自己の心と体の状態や体力に応じて運動の課題や行い方を選んでいる。 ・体をほぐすために自己で考えた運動の行い方を仲間に伝えている。
ウ	・体の動きを高める運動について、自己の心と体の状態や体力に応じて運動の課題や行い方を選んでいる。
エ	・自己の能力に適した課題の解決の仕方、競争や記録への挑戦の仕方を工夫しているとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。
オ	・自己の能力に適した課題の解決の仕方や技の組み合わせ方を工夫しているとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。
カ	・日常生活や、事例などを用いた話し合いを通して、病気の予防について課題を見付け、病気の予防や回復のための適切な方法について考えている。 ・病気を予防する視点から解決の方法について考えたり、適切な方法について選んだりしたことを表現している。

○主体的に学習に取り組む態度

記号	内容
ア、イ ウ、エ オ	・運動に進んで取り組み、約束を守り助け合って運動したり、場や用具の安全に気を配ったりしようとする。
カ	・病気の予防について関心を持ち、学習活動に意欲的に取り組もうとしている。

第6学年 外国語 前期 評価規準

前期 単元一覧表

記号	単元名
ア	Unit1 This is me.
イ	Unit2 How is your school life.
ウ	Unit3 Let' s go to Italy.

○知識及び技能

記号	
ア	<p>○〈知識・聞くこと〉 I' m ~, I' m from~.I like ~.My birthday is ~.およびその関連語句などについて理解している。</p> <p>〈知識・読むこと〉 I' m ~, I' m from~.I like ~.My birthday is ~.およびその関連語句などについて基本的な表現を理解している。</p> <p>◎〈知識・話すこと [やり取り] 〉 I' m ~, I' m from~.I like ~.My birthday is ~.およびその関連語句などについて、理解している。</p> <p>〈知識・書くこと〉 I' m ~, I' m from~.I like ~.My birthday is ~.およびその関連語句などについて英文の語順などを理解している。</p> <p>○〈技能・聞くこと〉 名前や好きなこと、誕生日などについて聞き取る技能を身に着けている。</p> <p>〈技能・読むこと〉 名前や好きなこと、誕生日などについて書かれた英文を理解する技能を身に着けている。</p> <p>◎〈技能・話すこと [やり取り] 〉 名前や好きなこと、誕生日などを用いて、お互いの考えや気持ちなどを伝え合う技能を身に付けている。</p> <p>〈技能・書くこと〉 名前や好きなこと、誕生日ことなどについて、例文を参考に書く技能を身に付けている。</p>
イ	<p>○〈知識・聞くこと〉 I live in~.I go to ~.I usually ~.My treasure is~. およびその関連語句などについて理解している。</p> <p>〈知識・読むこと〉 I live in~.I go to ~.I usually ~.My treasure is~.簡単な語句や表現を理解している。</p> <p>◎〈知識・話すこと [やり取り] 〉 I live in~.I go to ~.I usually ~.My treasure is~.について理解している。</p> <p>〈知識・書くこと〉 I live in~.I go to ~.I usually ~.My treasure is~.英文の語順などを理解している。</p> <p>○〈技能・聞くこと〉 世界の子供たちや自分たちの日常生活などについて、聞き取る技能を身に着けている。</p> <p>〈技能・読むこと〉 世界の子どもたちや自分たちの日常生活などについて、書かれた英文を理解する技能を身に着けている。</p> <p>◎〈技能・話すこと [やり取り] 〉 世界の子供たちや自分たちの日常生活などについて、お互いの考えや気持ちなどを伝え合う（話す）技能を身に付けている。</p> <p>〈技能・書くこと〉 世界の子供たちや自分たちの日常生活などについて、例文を参考に書く技能を身に付けている。</p>
ウ	<p>○〈知識・聞くこと〉 ~is ... You can ~. It' s ~. およびその関連語句などについて理解している。〈知識・読むこと〉 ~is ... You can ~. It' s ~. およびその関連語句などについて簡単な語句や基本的な表現を理解している。</p> <p>◎〈知識・話すこと [やり取り] 〉 ~is ... You can ~. It' s ~. およびその関連語句などについて理解している。</p> <p>〈知識・書くこと〉 ~is ... You can ~. It' s ~. およびその関連語句などについて英文の語順などを理解している。</p> <p>○〈技能・聞くこと〉 «行ってみたいおすすめの家や地域と、その理由について»聞き取る技能を身に着けてい</p>

<p>る。</p> <p>〈技能・読むこと〉《行ってみたいおすすめの国や地域と、その理由について》書かれた英文を理解する技能を身に着けている。</p> <p>◎◎〈技能・話すこと [やり取り]〉《行ってみたいおすすめの国や地域と、その理由について》～is … You can ～. It' s ～. およびその関連語句などを用いて、お互いの考えや気持ちなどを伝え合う（話す）技能を身に付けている。</p> <p>〈技能・書くこと〉《行ってみたいおすすめの国や地域と、その理由について》例文を参考に書く技能を身に付けている。</p>

○思考力、判断力、表現力等

記号	内容
ア	<p>○〈聞くこと〉『相手のことをよく知るために、名前や好きなこと、誕生日などについて』短い話の概要を捉えている。</p> <p>〈読むこと〉自分のことを伝え、『相手のことをよく知るために、名前や好きなこと、誕生日などについて』書かれた簡単な語句や基本的な表現の意味が分かり、声に出して読んでいる。</p> <p>◎◎〈話すこと [やり取り]〉自分のことを伝え、『相手のことをよく知るために、名前や好きなこと、誕生日などについて』簡単な語句や基本的な表現を用いて、お互いの考えや気持ちなどを伝え合っている。（話している。）</p> <p>〈書くこと〉自分のことを伝えたりするために、『相手のことをよく知るために、名前や好きなこと、誕生日などについて』例文を参考に書いている。</p>
イ	<p>○〈聞くこと〉『相手のことをよく知るために』世界の子供たちや自分たちの日常生活などについて、短い話の概要を捉えている。</p> <p>〈読むこと〉自分のことを伝え、『相手のことをよく知るために』自分たちの日常生活などについて、書かれた簡単な語句や基本的な表現の意味が分かり、声に出して読んでいる。</p> <p>◎◎〈話すこと [やり取り]〉自分のことを伝え、『相手のことをよく知るために』自分たちの日常生活などについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて、お互いの考えや気持ちなどを伝え合っている（話している）。</p> <p>〈書くこと〉自分のことを伝えたりするために、『相手のことをよく知るために』例文を参考に書いている。</p>
ウ	<p>○〈聞くこと〉『相手のことをよく知るために、行ってみたいおすすめの国や地域、とその理由について』短い話の概要を捉えている。</p> <p>〈読むこと〉自分のことを伝え、『相手のことをよく知るために、行ってみたいおすすめの国や地域、とその理由について』書かれた簡単な語句や基本的な表現の意味が分かり、声に出して読んでいる。</p> <p>◎◎〈話すこと [やり取り]〉自分のことを伝え、『相手のことをよく知るために、行ってみたいおすすめの国や地域、とその理由について』簡単な語句や基本的な表現を用いて、お互いの考えや気持ちなどを伝え合っている（話している）。</p> <p>〈書くこと〉自分のことを伝えたりするために、『相手のことをよく知るために、行ってみたいおすすめの国や地域、とその理由について』例文を参考に書いている。</p>

○主体的に学習に取り組む態度

記号	記号
ア	<p>○〈聞くこと〉○『相手のことをよく知るために、名前や好きなこと、誕生日などについて』短い話の概要を捉えようとしている。</p> <p>○〔外国語の背景にある文化に対する理解を深めるために〕海外の国について、短い話の概要を捉えようとしている。</p>

	<p>る。</p> <p>〈読むこと〉自分のことを伝え、『相手のことをよく知るために、名前や好きなこと、誕生日などについて』書かれた簡単な語句や基本的な表現の意味が分かろうとし、声に出して読もうとしている。</p> <p>○〈話すこと [やり取り]〉自分のことを伝え、『相手のことをよく知るために、名前や好きなこと、誕生日などについて』簡単な語句や基本的な表現を用いて、お互いの考えや気持ちなどを伝え合おう（話そう）としている。</p> <p>○〈話すこと [やり取り]〉『相手のことをよく知るために、名前や好きなこと、誕生日などについて』世界の国について、簡単な語句や基本的な表現を用いて、お互いの考えや気持ちなどを伝え合おう（話そう）としている。</p> <p>〈書くこと〉自分のことを伝えたりするために、『相手のことをよく知るために、名前や好きなこと、誕生日などについて』例文を参考に書こうとしている。</p>
イ	<p>○〈聞くこと〉『相手のことをよく知るために』世界の子供たちや自分たちの日常生活などについて、短い話の概要を捉えている。</p> <p>○〈聞くこと〉〔外国語の背景にある文化に対する理解を深めるために〕海外の国について、短い話の概要を捉えようとしている。</p> <p>〈読むこと〉自分のことを伝え、『相手のことをよく知るために』自分たちの日常生活などについて、書かれた簡単な語句や基本的な表現の意味が分かろうとし、声に出して読もうとしている。</p> <p>○〈話すこと [やり取り]〉自分のことを伝え、『相手のことをよく知るために』自分たちの日常生活などについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて、お互いの考えや気持ちなどを伝え合おう（話そう）としている。</p> <p>○〈話すこと [やり取り]〉『相手のことをよく知るために』大切なものについて、お互いの考えや気持ちなどを伝え合おうとしている。</p> <p>〈書くこと〉自分のことを伝えたりするために、『相手のことをよく知るために』例文を参考に書こうとしている。</p>
ウ	<p>○〈聞くこと〉『相手のことをよく知るために、行ってみたいおすすめの家や地域、とその理由について』短い話の概要を捉えようとしている。</p> <p>○〈聞くこと〉〔外国語の背景にある文化に対する理解を深めるために〕海外の国について、短い話の概要を捉えようとしている。</p> <p>〈読むこと〉自分のことを伝え、『相手のことをよく知るために、行ってみたいおすすめの家や地域、とその理由について』書かれた簡単な語句や基本的な表現の意味が分かろうとし、声に出して読もうとしている。</p> <p>○〈話すこと [やり取り]〉自分のことを伝え、『相手のことをよく知るために、行ってみたいおすすめの家や地域、とその理由について』簡単な語句や基本的な表現を用いて、お互いの考えや気持ちなどを伝え合おう（話そう）としている。</p> <p>○〈話すこと [やり取り]〉〔外国語の背景にある文化に対する理解を深めるために〕世界遺産について、簡単な語句や基本的な表現を用いて、お互いの考えや気持ちなどを伝え合おう（話そう）としている。</p> <p>〈書くこと〉自分のことを伝えたりするために、『相手のことをよく知るために、行ってみたいおすすめの家や地域、とその理由について』例文を参考に書こうとしている。</p>

6年 行動の様子

【基本的な生活習慣】

- ・ 危険な遊びや場所を避け、自他の安全を考えて遊んでいる。
- ・ 登下校時、高学年としての自覚をもち交通安全に気を付けている。
- ・ 時と場に応じたあいさつや言葉づかいをしている。
- ・ 食事の作法を理解し、それにしたがって食事をしている。
- ・ 常に全体を考え、わがままな行動を慎んでいる。
- ・ 自分の言動をふり返り、深く考え、節度を守り、節制に心がけている。

【健康・体力の向上】

- ・ 周囲の人々となごやかに触れ合っている。
- ・ 誠実に、明るく、楽しく生活している。
- ・ 自主的に体や衣服の清潔に注意している。
- ・ 自己の健康状態を知り、目標をもって運動に取り組み、体力の向上に努めている。
- ・ 姿勢と健康の関係を理解し、よい姿勢で学習している。
- ・ 運動の楽しさを知り、いろいろな運動に取り組み、体力の向上に努めている。

【自主・自律】

- ・ 夢や希望をもち、目標をたて行動している。
- ・ 目標実現に向けて、計画的に努力を続けている。
- ・ より高い目標に向かってくじけずに取り組み、努力を続けている。

【責任感】

- ・ 学級の係や当番などでの自分の役割と責任を自覚し、確実に役割を行っている。
- ・ 委員会やクラブや行事などでの自分の役割と責任を自覚し、仲間や下級生のことも考えて意欲的に役割に取り組んでいる。

【創意工夫】

- ・ 学習や仕事をするとき、いろいろな人やこととのかわりを通して新しい方法を取り入れ、よりよい活動をしている。
- ・ 学校生活を少しでもよくしようと、進んで新しい考えや方法を生み出したり取り入れたりしている。

【思いやり・協力】

- ・ だれに対しても思いやりと感謝の気持ちをもち、困っている人などに進んで親切にしている。
- ・ いつも相手の立場に立ち、どのようにすることが相手のためになるかを考えて行動している。
- ・ 多くの人と触れ合い、相手の考え方を理解しようとしている。
- ・ 意見が対立しても最後まで話し合い、協力してものごとを進めようとしている。
- ・ 学級や学校のめあてに向かって、積極的に協力している。

【生命尊重・自然愛護】

- ・ 自然と人間の生活とは深い関係があることを知り、自分のできる範囲で自然を愛護している。
- ・ 生命尊重の意義を考え、自他の生命を尊重しつつ、力強く生きようとしている。

【勤労・奉仕】

- ・ 社会への奉仕活動など公共のために役立つ活動に目を向け、積極的に行動している。
- ・ 係や委員会の役割は、学級や学校の生活に寄与していることがわかり、進んで役割をしている。
- ・ みんなのために進んで働き、役に立つ役割をしている。

【公正・公平】

- ・ 自分の感情や利害にとらわれず、だれに対しても公正・公平にふるまっている。
- ・ 友だちが失敗や過ちをしても、広い心で接している。
- ・ 友だちが身の回りの人たちに対して、差別したり偏見をもったりしないで行動している。

【公共心・公德心】

- ・ 学校のきまりや自分たちで決めたきまりを進んで守り、よりよい集団生活をしている。
- ・ 自分たちのために働いている人たちに進んで協力したり、みんなのために役に立つことを喜んだりしている。
- ・ 公共施設や公共機関ではきまりを守り、周囲に迷惑をかけずに行動しようとしている。
- ・ 郷土や国の文化、伝統に関心を持ち、大切にしようとしている。

第6学年 特別活動 評価規準

○学級活動

よりよい生活を築くための 知識・技能	集団や社会の形成者としての 思考・判断・表現	主体的に生活や人間関係を よりよくしようとする態度
<ul style="list-style-type: none"> ・みんなと楽しく豊かな学級や学校の生活をつくることの意義や、学級集団としての意見をまとめる話し合い活動や実践の計画的で効率的な進め方や役割を理解し、技能を身に付けている。 ・日常生活に関する諸課題の改善に向けて取り組むことの大切さを理解し、健全な生活を送るための知識や行動の仕方を身に付けている。 ・希望や目標をもつこと、働くことや学ぶことの意義を理解し、自己のよさを生かしながら将来への見通しをもち、自己実現を図るために必要な知識や行動の仕方を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・楽しく豊かな学級や学校の生活をつくるための課題を見だし、その解決のために多様な意見を生かして話し合い、自己の役割や集団としてのよりよい方法について考え、合意形成を図り、信頼し支え合って実践している。 ・楽しく豊かな学級や学校の生活をつくるために、日常生活の課題について話し合い、自分に合ったよりよい解決方法などについて考え、意思決定して実践している。 ・希望や目標をもつこと、働くことや学ぶことなど、よりよく生きるための課題を認識し、解決方法などについて話し合い、自分に合った解決方法について考え、意思決定して実践している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・みんなと楽しく豊かな学級や学校の生活の充実と向上を目指すために、見通しをもったり振り返ったりしながら、身に付けたことを生かし、自分のよさを発揮し、役割や責任を果たして信頼し支え合って集団活動に取り組もうとしている。 ・自分の生活をよりよくするために、見通しをもったり振り返ったりしながら、自主的に課題解決に取り組み、他者と信頼し合って生活や人間関係を築こうとしている。 ・現在及び将来にわたってよりよく生きるために、見通しをもったり振り返ったりしながら、自己のよさを生かし、他者と協働して、自己実現に向けて自主的に行動しようとしている。

○クラブ活動

よりよい生活を築くための 知識・技能	集団や社会の形成者としての 思考・判断・表現	主体的に生活や人間関係を よりよくしようとする態度
<ul style="list-style-type: none"> ・共通の興味・関心を追求するクラブ活動のよさや楽しさ、そのための活動内容や参加・運営の仕方、6年生としての役割を理解し、技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・共通の興味・関心を追求するために、同好のクラブの6年生としての役割や協力・運営の仕方、自分たちにできることを考えて話し合い、合意形成を図ったり、意思決定をしたりして、実践している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・共通の興味・関心を追求するために、見通しをもったり、振り返ったりしながら、自分のよさを生かして異年齢の友達と協力して運営したり、活動に取り組んだりしようとしている。

○児童会

よりよい生活を築くための 知識・技能	集団や社会の形成者としての 思考・判断・表現	主体的に生活や人間関係を よりよくしようとする態度
<ul style="list-style-type: none"> ・みんなと楽しく豊かな学校の生活をつくることの意義や、異年齢集団で意見をまとめる話し合い活動の計画的で効率的な進め方、高学年としての役割を理解し、技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・楽しく豊かな学校生活をつくるための課題を見だし、リーダーとして協力して信頼し支え合って話し合い、自己の役割や集団としてよりよい解決方法について考えて話し合い、合意形成を図ったり、意思決定をしたりして実践している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・みんなと楽しく豊かな学校の生活の充実と向上を目指した集団活動に異年齢をリードする立場で活動に取り組み、見通しをもったり、振り返ったりしながら、信頼し支え合って学校生活をよりよくしようとしている。

○学校行事

よりよい生活を築くための 知識・技能	集団や社会の形成者としての 思考・判断・表現	主体的に生活や人間関係を よりよくしようとする態度
<ul style="list-style-type: none"> ・学校行事が学校を楽しく豊かにすることの意義や協力してつくり上げることのよさ、高学年としての役割や参加の仕方を理解し、行事のねらいに合った参加の仕方を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校や学年の一員であることの自覚をもち、高学年としての役割や協力して信頼し支え合って取り組む方法について考え話し合い、合意形成を図ったり、意思決定をしたりしながら実践している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校行事に関心をもち、見通しをもったり振り返ったりしながら、楽しく豊かな学校の生活の充実と向上を目指した学校行事に高学年としての立場で取り組もうとしている。